

福岡県医学検査学会 一般演題優秀賞演題

| 年度 | 第回 | 演題 | 氏名 | 所属 |
|------|----|---|-------------|--------------------------|
| 2025 | 34 | 最優秀演題賞 心電図シミュレータを用いた12誘導心電計の機器精度管理の試み～心電図検査における精度維持・向上を目指して～ | 森上 優子 | 久留米大学医療センター |
| | 34 | 最優秀症例報告賞 心臓悪性リンパ腫の診断、治療経過において経胸壁心エコー図検査が有用であった1例 | 古江 由佳 | 久留米大学病院 |
| 2024 | 33 | 最優秀演題賞 当院におけるパニック値の報告体制について～最小限の労力で確実な効果を！～ | 緒方 梨乃 | 田川市立病院(株式会社LSIメディエンス検査室) |
| | 33 | 最優秀症例報告賞 質量分析にて同定しえたStreptococcus iniae菌血症の一例 | 松田 陽子 | 飯塚病院 |
| 2023 | 32 | 最優秀演題賞 人間ドック受診者を対象とした機械学習を用いた腎機能評価予測アルゴリズムの開発 | 余門 明里 | 九州大学大学院医学系学府保健学専攻 |
| | 32 | 最優秀症例報告賞 心電図検査を契機にJ波症候群と冠攣縮の合併診断に至った1例 | 六反田 茉莉花 | 久留米大学病院 |
| 2022 | 31 | 最優秀賞 新人技師の積極的な意見の発信により改善に繋がった時間外輸血教育 | 小川 泰平 | 九州大学病院 |
| | | 優秀賞 細菌検査室における新人のグラム染色鏡検習得の経時的な力量評価と指導方法の改善 | 黒川 (吉元) 咲紀 | 九州大学病院 |
| 2021 | 30 | 最優秀演題賞 血糖コントロールと糖尿病合併症関連検査との関連性について | | |
| | | 最優秀症例報告賞 当院で経験した「高アンモニア血症」の一例 70歳で発症した尿素サイクル異常・OTC欠損症 | 廣瀬義憲 | 田川市立病院 (株) LSIメディエンス検査室 |
| 2020 | 29 | 最優秀演題賞 Lewis血液型陰性者の不必要なCA19-9測定削減を目指した検討 | | |
| 2019 | 28 | 最優秀演題賞 薬剤耐性緑膿菌を対象とした測定機器間でのMIC値の相関について | | |
| | | 最優秀症例報告賞 側頭動脈エコーが診断に有用であった巨細胞性動脈炎の1症例 | 山口 優華 | 久留米大学病院 臨床検査部 |
| 2018 | 27 | 最優秀演題賞 免疫染色の精度管理 ーマルチコントロールの導入とバーチャルスライドの活用ー | | |
| 2017 | 26 | 最優秀演題賞 腎移植後における尿沈渣でのHPoV感染細胞とBKV腎症との関連性 | 上田 沙央理 | 九州大学病院 |
| 2016 | 25 | 最優秀演題賞 APTTクロスミキシング試験における数値判定方法の有用性 | 平野 里佳 (白江) | 聖マリア病院 |
| 2015 | 24 | 最優秀演題賞 当院における突発性難聴の改善について | 角田 佳奈美 (朝日) | 聖マリア病院 |
| 2014 | 23 | 最優秀演題賞 反応増強剤ポリエチレングリコール (PEG) の比較検討 | | |
| 2013 | 22 | 最優秀演題賞 BM2250におけるIPMgのコンタミネーション回避の検討 | | |
| 2012 | 21 | 最優秀演題賞 病理検査におけるホルマリン対策 | 田中 小夜 | 小倉記念病院 |
| 2011 | 20 | 最優秀演題賞 輸血療法委員会検討事例のファイリングシステム構築への試み | | |
| 2010 | 19 | 最優秀演題賞 当院における顔面冷水負荷試験の有用性 | 林原 亜樹 | 福岡市立こども病院・感染症センター検査科 |
| 2009 | 18 | 最優秀演題賞 当院における自己免疫疾患の骨髓像の解析 | | |
| 2008 | 17 | 最優秀演題賞 「厚生労働省健康科学総合研究」貧血に関する調査 ～アンケート調査より得られた現代女性の体型に関する 自己認識とダイエットの実施状況の実態～ | 山口 美乃里 | 福岡労働衛生研究所 |
| | | 最優秀演題賞 「厚生労働省健康科学総合研究」貧血に関する調査 ～女性の食生活について～ | | |
| 2007 | 16 | 最優秀演題賞 上部消化管異物除去術の症例報告 | | |
| 2006 | 15 | 最優秀演題賞 拡張型心筋症の心電図に関する研究 | 古賀 秀信 | 麻生飯塚病院 |